

問1 資料1(①~②)を読み、下線部(「それは二つの形で現れている。」)で指摘されている「二つの形」がそれぞれどのように説明されているかを200字以内で記述しなさい。

問2 資料2(英文)の下線部を和訳しなさい。

問3 資料3は、横軸に各国内の「所得格差」の程度を、縦軸に「健康および社会問題インデックス」をとり、両者の関係を示す図である。この図から読み取れることを200字以内で説明しなさい。

問4 資料4を読み、下線部の「格差が大きいということ、そのこと自体が、社会にとって望ましくない」という指摘の意味するところを、資料1から資料3にもふれながら600字以上、800字以内で説明しなさい。

【出典】

資料① 西川潤 2008 データブック貧困 第1章 現代の貧困とは何か?
pp2-5より一部を転載

資料② Anthony Weston, A 21st Century Ethical Toolbox, Oxford University Press,
2001, p. 326.

資料③ リチャード・ウィルキンソン、ケイト・ピケット(2010)『平等社会』、酒井泰
介訳、
東洋経済新報社、22頁、一部改変。

資料④ 阿部彩『弱者の居場所がない社会- 貧困・格差と社会的包摂』講談社現代新書、2
011年、126-127頁。